



平成20年3月期
中間決算説明資料

株式会社 ニッピ
nippi,incorporated

平成20年3月期 中間決算概況

総括

(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

単 体		前期比	連 結		前期比
売上高	12,109百万円	△7.1 %	売上高	20,074百万円	+9.9%
営業利益	438百万円	+35.8%	営業利益	683百万円	+32.6%
経常利益	386百万円	+34.6%	経常利益	564百万円	—
当(中間)期純利益	1,466百万円	—	当(中間)期純利益	1,348百万円	—

(連結・売上)

- * 新設分割により設立の(株)ニッピ・フジタにおける皮革関連の販売を強化
- * ゼラチン事業は、健康食品向けペプタイドが好調で事業収益のバックボーン
- * 化粧品関係は、宣伝制作物の刷新を行い顧客獲得を図る販売を促進

(連結・特別利益、特別損失)

- * 大阪市西淀川区の固定資産(土地・建物)の売却益204百万円
- * 不動産信託の特別目的会社の事業目的が終了し解散したことによる出資金清算益(特別配当)3,616百万円
- * 役員退職慰労引当金繰入額など1,737百万円を特別損失に計上

セグメント別分析 皮革事業

	平成19年3月中間期(前)	平成20年3月中間期(当)	前期比
売上高	4,516百万円	6,444百万円	+42.7%
営業利益	△53百万円	115百万円	—

- * 新設分割により(株)ニッピ・フジタを設立(4月2日)
- * 皮革製造・販売から皮革製品の販売中心へ事業内容の転換
- * 靴関連、車両関連とも順調に推移
- * 収益体質が大幅に改善

セグメント別分析 非皮革事業

	平成19年3月中間期(全)	平成20年3月中間期(当)	前期比
売上高	9,469百万円	9,671百万円	+2.1%
営業利益	611百万円	689百万円	+12.7%

- * ゼラチン事業…………… ゼラチン部門は、原料および製品の値上がりや販路の見直しなどにより苦戦
ペプタイド部門は、健康食品用途の伸張をはじめ医薬・工業ほか全ての用途において好調に推移
- * コラーゲン・ケーシング事業…国内ハム・ソーセージメーカーの生産拠点の海外シフトに拍車がかかり苦しい展開
- * 化粧品事業……………通販市場が好調だったが、企業間の競争激化の中で苦戦
健康食品は通販市場の好調を受け伸張

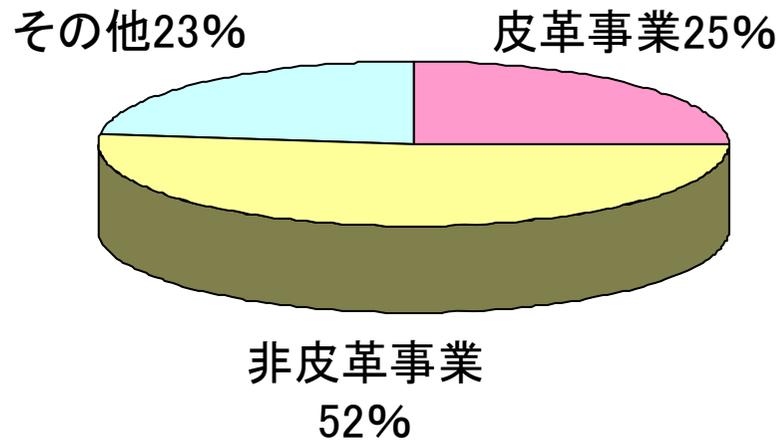
セグメント別分析 その他の事業

	平成19年3月中間期(前)	平成20年3月中間期(当)	前期比
売上高	4,278百万円	3,959百万円	△7.5%
営業利益	506百万円	522百万円	+3.1%

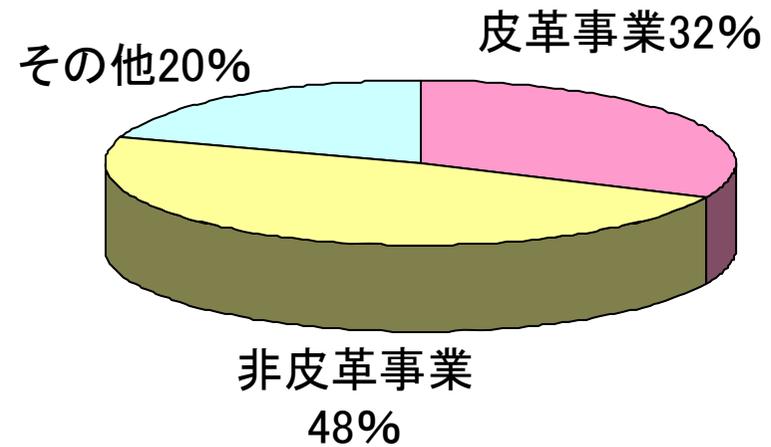
- * リンカー事業・・・化成品は堅調、リンカーは各製品とも好調に推移
- * 不動産部門・・・開発計画の本格的推進までの暫定事業としてフットサルコート、駐車場用の賃貸事業で保有財産を有効活用
- * 連結子会社が前年同期初まで行っていた葉タバコの輸入関連業務がなくなり売上が減少

セグメント別連結売上構成比

平成19年3月中間期(前)



平成20年3月中間期(当)



損益計算書(連結)

	平成19年3月中間期(前)	平成20年3月中間期(当)	前期比
売上高	18,265百万円	20,074百万円	+9.9%
営業利益	515百万円	683百万円	+32.6%
営業利益率	2.8%	3.4%	+0.6%
経常利益	△282百万円	564百万円	—
経常利益率	△1.5%	2.8%	—
中間純利益	△651百万円	1,348百万円	—

主要経営指標等推移(連結)

	平成18年3月中間期	平成19年3月中間期	平成20年3月中間期
売上高 (百万円)	23,731	18,265	20,074
経常利益 (百万円)	394	△282	564
当期純利益 (百万円)	355	△651	1,348
純資産額 (百万円)	14,993	15,644	16,230
総資産額 (百万円)	56,926	55,661	56,886
1株当たり中間純利益(円)	42.18	△70.88	119.31
1株当たり純資産額(円)	1782.00	1532.54	1404.86
自己資本利益率(%)	2.4	△4.3	8.5

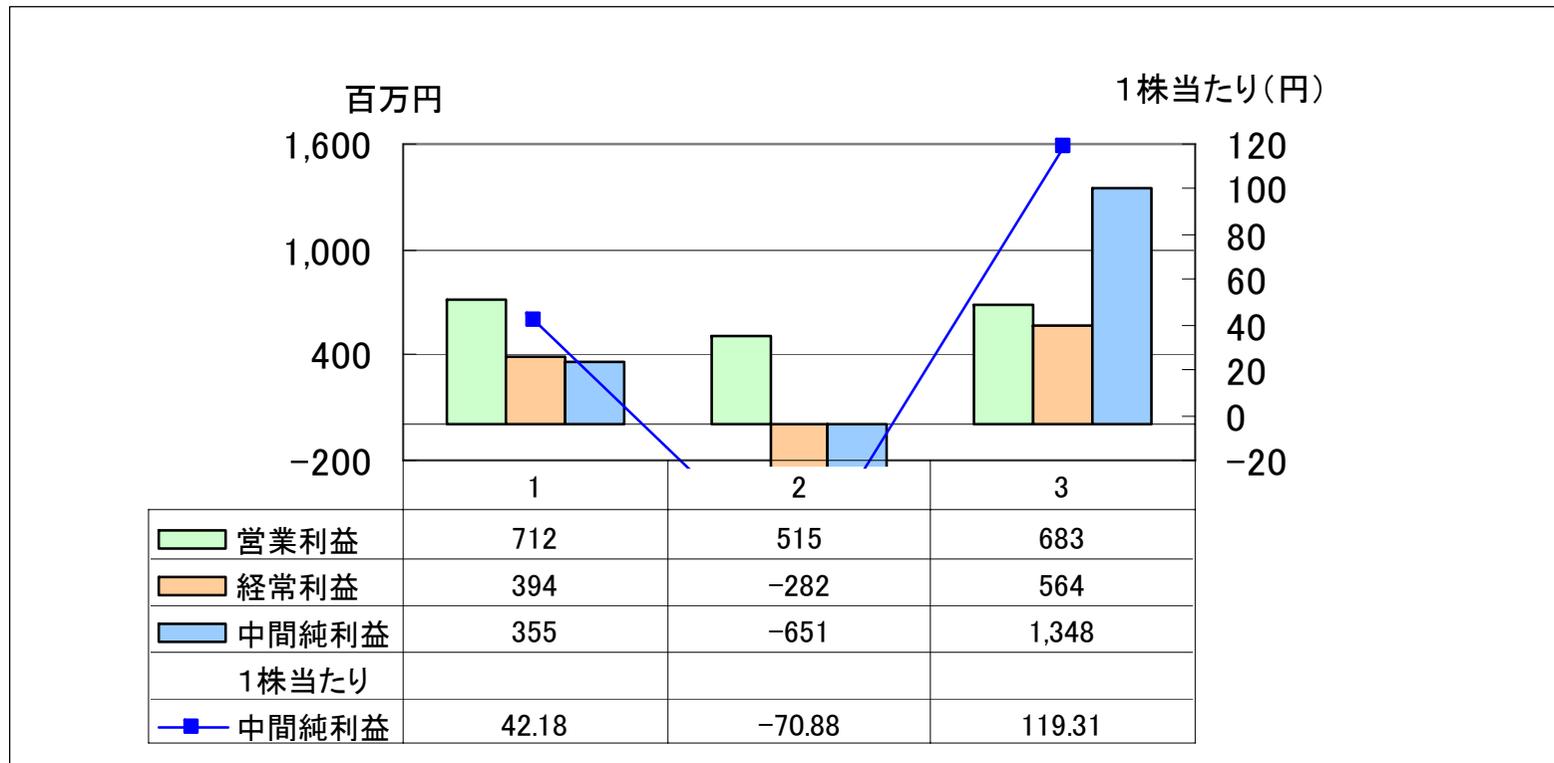
* 純資産額には、少数株主持分(平成19年 351百万円、平成20年 348百万円)が含まれております。

1株当たり中間純利益＝中間純利益÷期中平均株式数

1株当たり純資産額＝(純資産－少数株主持分)÷(発行済株式数－自己株式数)

自己資本利益率＝当期純利益÷(純資産－少数株主持分)

利益推移(連結)



貸借対照表(連結)

	平成19年3月中間期(前)	平成20年3月中間期(当)
流動資産	20,005百万円	20,643百万円
固定資産	35,614百万円	36,212百万円
繰延資産	40百万円	31百万円
流動負債	20,358百万円	23,227百万円
固定負債	19,658百万円	17,428百万円
純資産額	15,644百万円	16,230百万円
総資産額	55,661百万円	56,886百万円
自己資本比率	27.5%	27.9%

* 自己資本比率 = (純資産 - 少数株主持分) ÷ 総資産

キャッシュフロー(連結)

	平成19年3月中間期(前)	平成20年3月中間期(当)
営業キャッシュフロー	343百万円	20百万円
投資キャッシュフロー	△1,140百万円	1,185百万円
財務キャッシュフロー	1,616百万円	324百万円

損益計算書(単体)

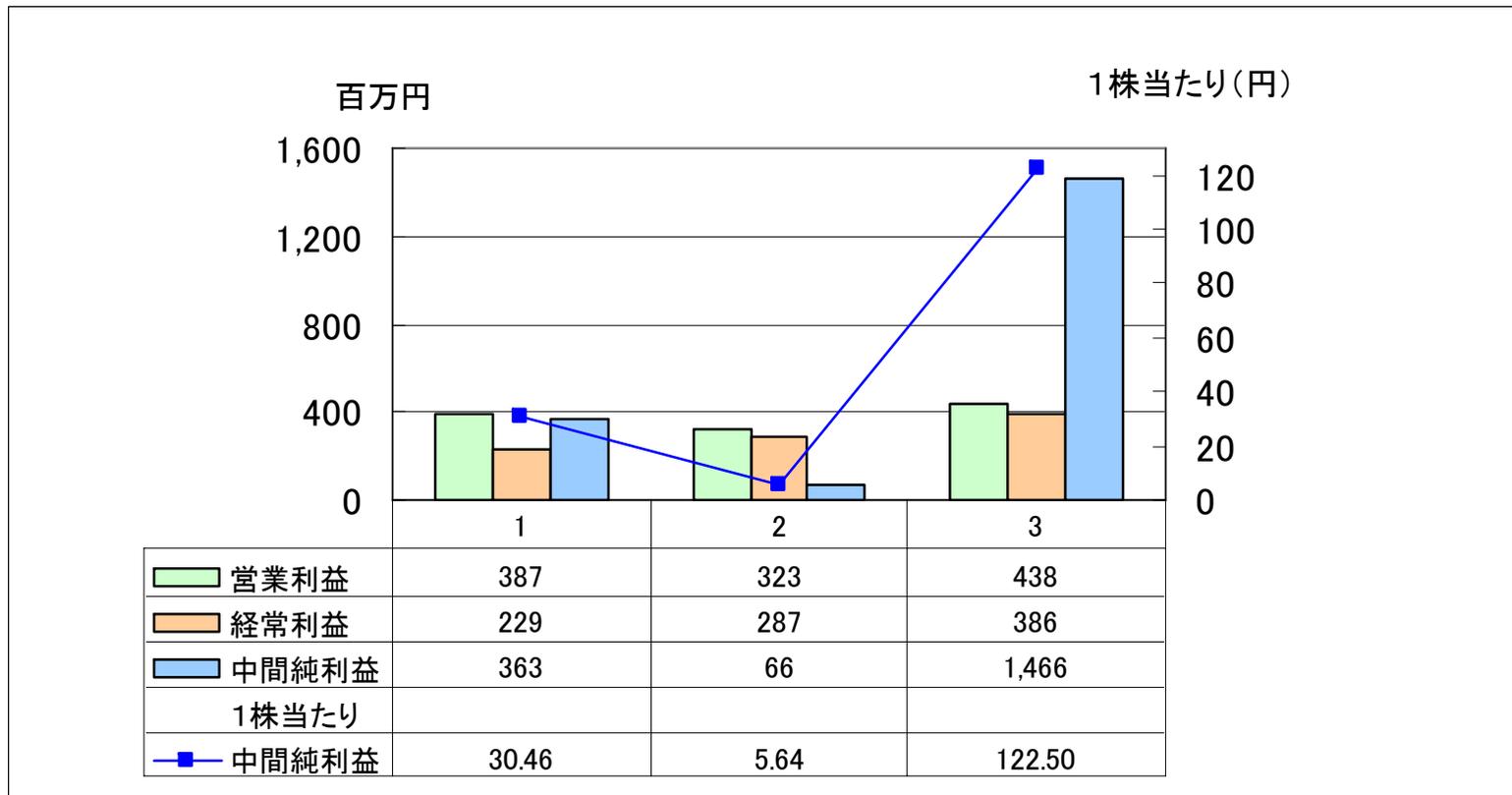
	平成19年3月中間期(前)	平成20年3月中間期(当)	前期比
売上高	13,033百万円	12,109百万円	△7.1%
営業利益	323百万円	438百万円	+35.8%
営業利益率	2.5%	3.6%	+1.1%
経常利益	287百万円	386百万円	+34.6%
経常利益率	2.2%	3.2%	+1.0%
中間純利益	66百万円	1,466百万円	—

主要経営指標等推移(単体)

	平成18年3月中間期	平成19年3月中間期	平成20年3月中間期
売上高 (百万円)	12,594	13,033	12,109
経常利益 (百万円)	229	287	386
中間純利益(百万円)	363	66	1,466
純資産額 (百万円)	15,376	15,040	15,210
総資産額 (百万円)	54,244	51,660	47,947
1株当たり中間純利益(円)	30.46	5.64	122.50
1株当たり純資産額(円)	1287.29	1282.85	1270.70
自己資本利益率(%)	2.4	0.4	9.6

* 1株当たり中間純利益＝中間純利益÷期中平均株式数
 1株当たり純資産額＝純資産÷(発行済株式数－自己株式数)
 自己資本利益率＝当期純利益÷純資産

利益推移(単体)



貸借対照表(単体)

	平成19年3月中間期(前)	平成20年3月中間期(当)
流動資産	14,137百万円	11,611百万円
固定資産	37,482百万円	36,304百万円
繰延資産	40百万円	31百万円
流動負債	17,517百万円	16,279百万円
固定負債	19,102百万円	16,458百万円
純資産額	15,040百万円	15,210百万円
総資産額	51,660百万円	47,947百万円
自己資本比率	29.1%	31.7%

業績予想(通期)

	平成20年3月期(個別)	平成20年3月期(連結)
売上高	24,000百万円 (前期実績: 26,613百万円 +3.9%)	39,500百万円 (前期実績: 36,008百万円 △21.8%)
営業利益	1,100百万円 (前期実績: 515百万円 △21.4%)	1,600百万円 (前期実績: 794百万円 △16.9%)
経常利益	800百万円 (前期実績: 426百万円 +16.7%)	1,200百万円 (前期実績: 164百万円 △79.7%)
当期純利益	1,700百万円 (前期実績: △715百万円 -%)	1,700百万円 (前期実績: △1,696百万円 -%)

確かな技術に裏づけされた高品質商品のサプライヤーとして
お客様の満足いく商品開発に努め、
業界のリーダーとして社会貢献を果たしてまいります。

株式会社 ニッピ